

阪口若松ノ祝辭概要

私ハ總同盟ノ友誼團體中ノ最モ親密ナル關係ニアル官業勞動團體  
 デアル此大會ニ一言祝辭ヲ申上ゲタイ  
 私ハ第十七回國際勞動會議ニ顧問トシテ出席シ皆様ノ援助ニヨリ  
 無事任務ヲ終ヘ今回歸朝致シタ次第デアアル  
 本年ハ國際聯盟脱退直後ノ總會デアリ悲壯ナル決意ヲ持ツテ會議  
 ニ臨ミ若シ支那代表ガ我々ヲ排撃スレバ斷固之ニ應戰スル覺悟デ  
 アツタガ何等ノ事ナク全ク杞憂ニ終ツタ又各國代表ノ大半ハ日本  
 代表ガ出席シナイダロウト思ツテ居タ模様デア我々ノ姿ヲ見ルヤ大  
 歡迎デアツタ總會ハ平穩ニ講シダガ自分ノ痛切ニ感ジタ事ヲ申上  
 グルナラバ各國ノ政府、資本代表ハ議場ニ於テ一言一句洩ラスマ  
 イトシテ傾聽シ慎重ナル態度ヲ以テ勞動者福利ニ付テ討論ヲ爲シ  
 タガ日本ノ政府、資本代表ハ實ニ不眞摯デアリ我々代表ノ言ヲ通  
 譯者ヲ買収シテ妨害セントシタ此卑劣ナル手段ヲ諸君ニ訴ヘ斷固

トシテ膺懲セネバナラヌト思ツタ

伊太利、獨逸ノ組合ハ全滅ノ如ク考ヘラレテキルガ然シ強固ナル  
 組織ヲ持ツテキル、オランダ、ベルヂユームモ又然リデアアル  
 ドウカ貴組合ニ於テモ強大ナル組織ヲ持タレンコトヲ切望スル  
 亞米利加ヘ参リマシテ有力ナル人々ト接觸シタガ日本ノ三井、三  
 菱ハ社會事業ニ關係シテキルカノ質問ヲ受ケタガ私ハ否ト即答シ  
 テ來タ米國ノ資本家ハ相當社會事業ニ關係シテ居ルヨウデアアル  
 如斯米國ハ日本ノ勞資關係ヲ刮目シテ居ルノデアアルカラ諸君ト共  
 ニ未組織勞動者ヲ獲得シ強力ナル組織トシ日本ノ勞動階級ノ解放  
 ニ協力セラレンコトヲ希ウモノデアアル

祝電

電線工組合

日本海員組合

外 二 通

一、各支部情勢報告

天滿支部

吉田

恒造